

新幹線開業が小浜に与えるインパクト

移動時間の短縮

関西方面へのアクセスが劇的に改善されます。

| | | |
|-------|----------|--------------------|
| 京都まで | 19分 | (現在より 1 時間 41 分短縮) |
| 新大阪まで | 38分 | (現在より 1 時間 45 分短縮) |
| 名古屋まで | 1 時間 2分 | (現在より 1 時間 24 分短縮) |
| 長野まで | 2 時間 14分 | (現在より 1 時間 31 分短縮) |
| 東京まで | 3 時間 37分 | (現在より 35 分短縮) |



広がる交流圏域

移動時間の短縮より、京都、新大阪、金沢、福井まで小浜から 60 分以内で行けるようになります。



大きな輸送力、安定した移動

北陸新幹線は 12 両で編成され、定員は 924 名と大きな輸送力を持っています。また、新幹線は、雪にも強く、定時制にすぐれています。

新幹線開業がもたらすチャンス

京都、大阪から小浜への移動時間が大幅に短縮され、小浜に訪れやすくなります

京都から 19 分、新大阪から 38 分で小浜に来ることが出来るようになり、日帰りの小旅行やビジネス目的での来訪がしやすくなります。また、若狭エリア（若狭町～高浜町）だけでなく北近畿を訪れる方が利用する可能性があり、交通の要所（立ち寄り地）となります。



- 【参考データ】
- 小浜から 60 分以内の地域の居住人口は 13.8 倍に増加する
 - 急増する訪日外国人（2016 年 2400 万人、2020 年目標 4000 万人）

企業誘致や産業振興のポテンシャルが高まります

企業立地の際、研究開発や企画設計部門においては、高速道路 I C と新幹線駅の近接性を重視する傾向があり、2 つとも有する小浜の魅力が高まります。



- 【参考データ】
- 人口 10 万人未満の新幹線設置都市において、製造品出荷額が全国平均以上の増加があった（2010～2015 年）

U I J ターンや二地域居住の場として選ばれやすくなります

関西圏からの近接性や利便性、豊かな自然環境を兼ね備えることになる小浜は、都市住民の移住候補地としての魅力が高まります。



- 【参考データ】
- 国の調査によると、地方への移住意向は 10 年前と比べて増加
 - 「都市圏からの近さ」と「豊富な自然環境」に魅力を感じる者が多い

通勤・通学可能圏域が拡大し、小浜から通いやすくなります。

移動時間の短縮で、これまで単身赴任や下宿などが必要であった都市へも自宅から通勤・通学することが可能となります。



- 【参考データ】
- 北陸新幹線（安中榛名～上越妙高の 7 駅）でも定期券利用が 15% 存在